

令和 2 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	本郷会館	所管課	男女共生・生涯学習推進課
所在地	岐阜市柳津町蓮池一丁目78番地		
指定管理者名	本郷会館管理運営委員会		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☐ 使用料 ☐ 利用料金 ☒ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	934, 148円		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、学習、保育、休養、及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与するため。		
施設概要	・建築年月：平成4年3月 ・敷地面積：817. 00㎡ 延床面積：335. 73㎡ ・休養室、保育室、学習室、集会室		

●利用状況

		R02 上半期	R01 下半期	R01 上半期	H30 下半期	H30 上半期
利用者数(単位：人)		99	621	467	812	603
各室稼働状況(%)	休養室	7.3	2.6	3.8	8.6	14.0
	保育室	2.7	14.4	12.0	27.0	21.7
	学習室	0.9	4.6	1.3	3.3	6.4
	集会室	0.0	1.3	3.8	14.5	9.6

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②苦情への対応	供用日・利用時間を遵守している。苦情は特になかった。
施設管理	①清掃、点検を常に行う。	週1回又は使用後に点検をしている。清掃は利用者が行う。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	実施なし
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	利用申請書と鍵は、委員長宅に適切に保管している。関係法令を遵守している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	会館にアンケート回収箱を設置している。 アンケートの実施(9/1～9/30)
利用者アンケートの実施結果	新型コロナウイルス感染拡大の影響で利用者が少なく、アンケートの回収が難しかったため、回収なし。
利用者からの要望・苦情と対処・改善	-

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市柳津地区学習等供用施設の 運営上の基本方針	・利用者が利用しやすいサービスの向上と市民の平等な 利用を確保する事を基本方針とした運営をしているか ・特定の団体及び個人に有利又は不利となる運営をして いないか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用(設置 目的)を最 大限発揮 するもので あること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動 の推進を行っていく上で方針と主な事 業計画	・地域の運常意識を高め、学習、保育、休養及び集会の 用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に 寄与しているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法 及び対応方策など	・お客様アンケートを実施して利用者ニーズを把握し、そ の声をもとに、より良い施設へと改善しているか ・利用促進、利用者増の方策を考えているか	B	B	B
		区分評価				A
効率性	事業計画書 の内容が、 管理経費の 縮減が図ら れるもので あること	施設管理を行っていく上での方針と具 体策	・会館の清掃・点検を常に行うなどして、利用者に使用し やすいように会館の環境を整えているか	A	A	A
		指定管理経費の妥当性と経費縮減の 方策	・エアコンの設定を、夏は28℃・冬は18℃としているか ・エアコンのフィルターの掃除を年2回以上行っているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構 造	・鍵の管理は、委員長が行っているか ・使用申請を受け、委員長は使用許可の交付を行ってい るか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書 に沿った管 理を安定し て行う物的 能力、人的 能力を有し ていること	必要人材の配置と職能及び人材育成 の方策	・使用者に対し使用の際の遵守事項を徹底させているか	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確 保策、防止策、非常時の対応マニュアル など)	・異常や事故等緊急事態を見つけたら速やかに市に報告 しているか ・防火管理者として担当業務を遂行しているか	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書 の内容が、 岐阜市ある いは施設が ある特定の 地域(以下 「地元」と いう。)の振 興、活性化 などに貢献 できるもの であること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の 推進のため、ニーズを把握し、地域と 一体となって事業推進ができる組織 的な基礎があるか	・運営組織が、地域の各種団体より選出された者で組織さ れているか	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関する こと	・運営組織が、地域に居住する者で組織されているか	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	事業計画に従い良好に運営できている。 新型コロナ感染防止対策に取り組み、適正な施設運営に努めた。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	施設管理について、利用者が使用しやすい環境整備に努めた。
今後の取組み	今後も、新型コロナウイルス感染症の感染状況により利用者の減少は予想されるが、引き続き、徹底した感染防止対策に取り組むとともに、適切な施設管理に努める。 アンケートについて、利用者に対して、カギを渡すタイミングで、アンケートも渡すようにするなど、積極的に実施するように努める。

●所管課の意見

当施設は、地域活動の拠点として、地域の各種団体代表者により構成された組織で運営されており、利用者目線に立った管理運営が行われている。
定期的に施設の清掃、設備の点検を行っている。
令和2年度上半期に実施したアンケートの結果、回収数が0だったため、今後は、積極的に利用者アンケートを実施することを期待したい。
本年度上半期は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、4/7～5/31の期間は休館し、上半期累計利用者数が前年より8割程度減少したが、施設における3密対策や、徹底した清掃・消毒による衛生対策、利用者向けチェックシートの導入など、適切な感染防止対策に取り組んだ。
以上のことから、おおむね適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

・家に籠ることで筋力が落ちたり、鬱になってしまわないか心配である。また、建物も使われないと逆に傷んでしまうこともある。新型コロナ感染症対策とのバランスが非常に難しいが、うまくバランスを取りながら、施設が利用されるようにしていただきたい。
・地域の活動がなくなってしまうよう、地域活動の拠点として頑張っていただきたい。